

8

アジア市場で売れる!! パッケージデザインの開発

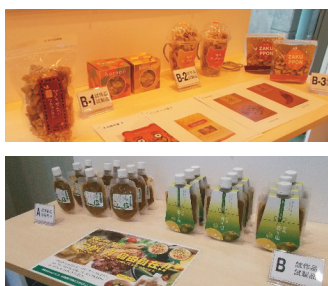
経済産業省では、製品・サービスのコンセプトや品質、ブランド確立などに必要な要素を分かりやすく視覚に訴え、簡潔に表現する手段として、「デザイン」による産業振興を推進しています。昨今では、市場のグローバル化が進み、アジア企業が競争力を急速に強めており、我が国としても産業競争力の強化や経済の活性化を推進することが求められている中、製品などの高付加価値化、差別化への投資が有効であるとの認識が強まり、デザインを戦略的に活用することが重要視されています。当局においても、中小企業が積極的にデザイン開発に取り組むことをサポートしています。

パッケージデザイン展2017の開催

パッケージデザイン展2017では、企業とデザイナーをマッチングし、パッケージのリデザインを行った県内外の9商品を紹介しました。県内からは、デザイナーだけではなく、KBC学園インターナショナルデザインアカデミー（IDA）の学生も参加し、「若い新しい発想を取り入れたい」という企業のニーズに応えました。リデザインの最初の過程として、商品のターゲットとコンセプトを明確にする作業を企業とデザイナーが協働で行うことを重視し、ターゲットに訴求するためにデザインで表現すべきことを意識して取り組みました。また、簡単な



▲企業とのリデザインミーティング



▲リデザインパッケージの比較展示



▲WEB電話で海外からデザイン監修を受けました



▲交流授業でリデザインしたパッケージ



▲交流授業のようす



▲IDAと中原大学の学生

プロトタイプの段階で、ターゲット市場に合わせ、台湾パッケージデザイン協会または香港デザイナーズ協会から、市場ニーズに対応するアドバイスだけではなくデザインそのものに対するアドバイスも受け、改良を重ねました。

IDAと台湾中原大学が交流授業を実施

12月には、台湾向けのデザイン監修をいただいた台湾パッケージデザイン協会の黄理事長が教授を務める台湾中原大学の学生18名が来沖し、IDAの学生と合同ワーキングを実施しました。ワーキングでは5日間にわたり、台湾と沖縄の合同学生チームで県内企業のお土産品3商品について、パッケージのリデザインに取り組みました。交流を通して、IDAの学生たちは、台湾の感覚を肌で感じる事ができました。また、継続的に交流することにより、アジアの感性を取り入れる技術の習得が期待できます。IDAと台湾中原大学は今後さらにデザイン分野における交流を深めていく予定であり、台湾・香港をはじめとするアジア地域やインバウンドの購買意欲を高める商品開発において、パッケージデザインの分野で活躍する人材の育成に繋がると期待しています。

当局としては、引き続きセミナーや相談サポートなどを積極的に実施することで、デザイン開発に取り組む中小企業の掘り起こしを行い、中小企業のデザイン活用を促進する取り組みを強化してまいります。